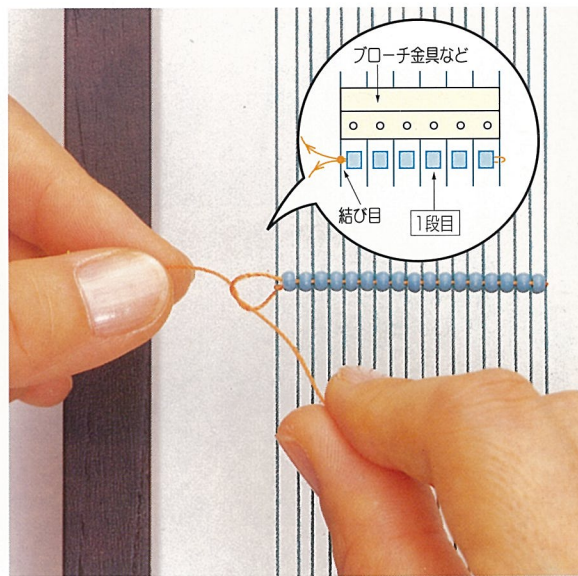
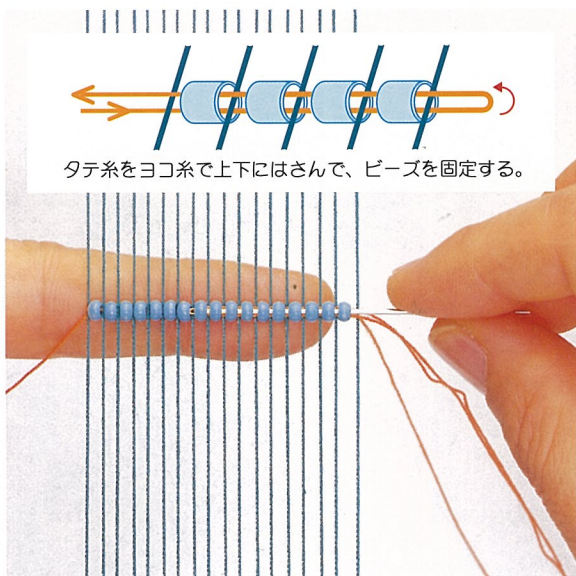


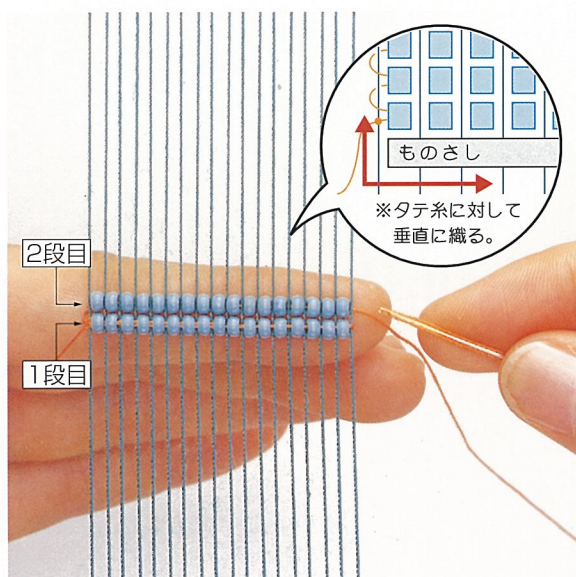
Point

- ① タテ糸がゆるんできたら、木ネジで糸の張り具合を調節しましょう。
- ② 織った作品が均等な幅になるように、時々ものさしを当てて織り幅をチェックしましょう。織り幅は、ヨコ糸の引き加減で調節しましょう。
- ③ ヨコ糸を引き締め過ぎないように気を付けましょう。

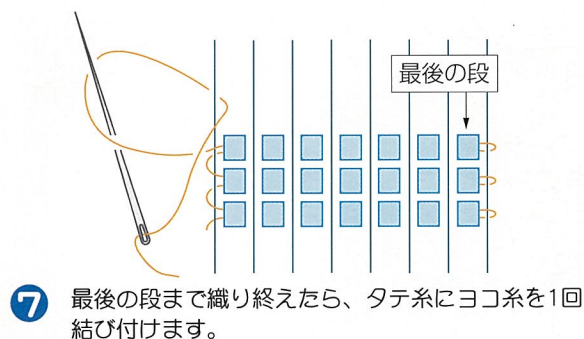


4 指でビーズを押し上げながら、タテ糸を縫わないように、針の頭(←)からビーズの中を通して戻ります。必ず針がタテ糸の上を通るよう気付けましょう。※1段の幅が広くて針が1度で戻れない時は、途中で何回か針を出しながら戻りましょう。

5 1段目は、戻ったヨコ糸と残しておいた糸端を1回結びます。
※プローチ金具などを付ける場合は、金具の幅と合わせながら、結び加減を調節しましょう。



6 目数表に従って②~④を繰り返します。ヨコ糸が足りなくなった時は「はた結び」をして、糸をつぎ足しましょう。



はた結び ※針を戻す時に、結び目がビーズの中に入るように糸つぎをしましょう。

(1) 新しい糸

(2)

(3) 折り曲げる

(4) 4本同時に引っ張る